

2021年度 一斉登校指導 実施報告

兵庫県立松陽高等学校

P T A会長 関岡 真弓

生徒指導委員長 瀨野 美和

加印地区高等学校P T A(育友会)11校連絡協議会の活動として、年に1回、同日に一斉登校指導を実施しています。今年度は9月24日で緊急事態宣言下では有りましたが、「だからこそ子ども達の様子を見守ってあげてほしい」との学校側からの要望も有り、屋外で密にもならない事を踏まえ実施しました。

電車通学の子ども達も多い事から登校時間を通常より1時間遅らせていたためP T A参加人数の関係上、5箇所→4箇所(学校周辺の危険率の高い順)に減らしました。また、例年の見守り場所を変更した為、より多くの子ども達の見守りが出来たように感じました。ほとんどの子ども達が挨拶や会釈しながら、道で広がる事もなく落ち着いて登校出来ました。

今後の課題として、子ども達には以下の指導が必要と思われました。

- ◆ 踏切北側での安全確認の徹底
- ◆ 停まってくれている車が有る時はゆっくり渡らない
- ◆ 歩道がある場所では歩道を歩く

活動場所としては、

◆ 見守り場所を校門前だけでなく自転車の通用門側にも人員配置するなど、いくつか課題が有るので、対応しながらより良い活動にしていければと思います。